

家族心理学 ハンドブック

日本家族心理学会

[編]

A5判・520頁 本体 6,500円+税



人は人との関係性の中で生きている。心はその影響を強く受ける。
人間関係の原点である家族には、人の心や行動を理解する様々なヒントがある。
学会の30年以上の研究と実践を踏まえた考え方と技法を一挙紹介。

〔主な目次〕はじめに

I 家族とは

- ① 社会としての家族 ② 文化としての家族 ③ ジェンダーと家族 ④ 感情と家族 ⑤ 日本語と家族

II 家族心理学の基礎理論

- ① 家族心理学とはなにか ② 精神力動論 ③ システム論 ④ 認知行動論 ⑤ ナラティブ論(物語理論)
- ⑥ ネットワークと家族 ⑦ 脳の発達とアタッチメント

III 家族発達と援助

- ① 新婚期 ② 乳幼児を育てる時期 ③ 学童期の子どもを育てる時期 ④ 思春期・青年期の子どもを育てる時期
- ⑤ 中年期・老年期

IV 現代家族の特徴

- ① 多様化する家族 ② ワーク・ライフ・バランスと家族 ③ 子育て家族の支援 ④ 子どものいない家庭と不妊問題
- ⑤ 障がいを持つ子どもと家族 ⑥ 児童虐待 ⑦ DVについて ⑧ 離婚・再婚 ⑨ 家族と貧困 ⑩ 災害と家族
- ⑪ 非行・犯罪と家族 ⑫ 高齢者虐待

V 家族療法の理論と技法

- ① 家族療法の歴史 ② 家族療法の過程 ③ 構造的モデル ④ 多世代モデル(文脈療法)
- ⑤ コミュニケーションモデル ⑥ 解決志向ブリーフセラピー ⑦ 心理教育的アプローチ ⑧ ナラティブ・アプローチ
- ⑨ 統合的アプローチ

VI 個別領域における家族支援

- ① 保育現場での乳幼児と家族の支援 ② 児童生徒に対する学校臨床における家族支援
- ③ 大学での学生相談における家族支援 ④ 社会福祉領域における家族援助 ⑤ 産業領域における家族支援
- ⑥ 医療現場における家族支援 ⑦ 非行少年に対する家族支援 ⑧ 犯罪者への支援とその家族
- ⑨ 非行少年・犯罪者の社会復帰と家族 ⑩ 社会的養護

VII 法と倫理

- ① 恋愛と結婚をめぐる法と倫理 ② 出産と家族をめぐる法と倫理 ③ 児童とその家族をめぐる法と倫理
- ④ 少年非行といじめをめぐる法と倫理 ⑤ 介護と家族をめぐる法と倫理 ⑥ 死と家族をめぐる法と倫理
- ⑦ 社会的弱者とその家族をめぐる法

VIII 家族研究法

- ① 家族アセスメント ② 調査研究 ③ 質的研究 ④ 家族療法の理論・技法に関する研究 ⑤ 家族療法の事例研究